

試合日	2010年 08月 08日	第 2 日目	準々決勝	球場名	E : 小笠山総合運動公園エコパグラ ウニスタ北	第一試合	
試合開始時間	9時20分	試合終了時間	10時20分	試合時間	1時間0分	中断時間	0時間0分
審判員	(球審) 小山田 清	(一塁) 名倉 辰男	(二塁) 原田 雄司	(三塁) 寺田 敬			
記録員	田邊 茂幸	速報 記録員	(放送)	会場名	掛川いこいの広場野球場・多目的グラウンド多		

チ ャ ム 名	都道府県名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	勝利・敗戦投手
タイソン	焼津支部	0	0	0	0	0										0	勝佐藤 勇次
さくらクラブ	磐田支部	0	3	2	0	2x										7	負坂野 成光

チ ャ ム 名	投 手	捕 手	打数	安打	犠打	四球	死球	三振	盗塁	失策
タイソン	坂野 成光	伊東 由敬	18	2	0	2	0	3	2	1
さくらクラブ	佐藤 勇次	小石川 匡利	26	12	1	0	1	1	7	1

チ ャ ム 名	長 打 (本 塁 打, 三 塁 打, 二 塁 打)
タイソン	
さくらクラブ	(本) 中山 政之 (二) 中世古 良幸

(戦 評) さくらクラブが、チャンスを実に生かし、準決勝へ  
進出！

さくらクラブは、2回一死一・三塁から、相手のミスに乗じて先制。  
その後、満塁として、森下の中前適時打で加点した。3回には、  
中山の左中間本塁打と佐藤の中前適時打で2点を加え、5回にも  
井口と安田の連続適時打で加点し、快勝した。

タイソンは、再三 得点圏に走者を進めたが、決定打が出ず、  
零封負けを喫した。

試合日	2010年 08月 08日	第 2 日目	準々決勝	球場名	F : 小笠山総合運動公園エコパグラ ウニバ2南	第一試合	
試合開始時間	9時20分	試合終了時間	11時0分	試合時間	1時間40分	中断時間	0時間0分
審判員	(球審) 平岡 教司	(一塁) 園田 清孝	(二塁) 桜井 晴之	(三塁) 平井 文男			
記録員	杉山 広大	速報 記録員	(放送)	会場名	掛川いこいの広場野球場・多目的グラウンド多		

チーム名	都道府県名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	勝利・敗戦投手
シルバーFOX	藤枝支部	7	0	0	1	0	3									11	勝村松 智堅
静岡第一不動産	静岡支部	3	1	2	0	1	5X									12	負増田 勝則

チーム名	投手	捕手	打数	安打	犠打	四球	死球	三振	盗塁	失策
シルバーFOX	増田 勝則	杉本 光浩, 村田 稔明	33	14	0	1	0	3	0	2
静岡第一不動産	村松 智堅	鷲尾 一太郎, 水鳥 孝泰	32	14	1	2	3	2	5	3

チーム名	長打 (本塁打, 三塁打, 二塁打)
シルバーFOX	(本) 松永 勉, 池谷 英巳② (三) 多々良 健示 (二) 池谷 英巳
静岡第一不動産	(本) 大石 将也, 望月 方史 (三) 大石 将也 (二) 鷲尾 一太郎, 水鳥 孝泰, 大石 将也

(戦評) 静岡第一不動産が打撃戦の末、逆転勝利を収めた。  
 シルバーFOXは、初回到静岡第一不動産のピッチャー村松の立ち上がりを攻め、一挙7得点を挙げるが、静岡第一不動産は粘り強いプレーで5回までに1点差まで詰め寄る。6回に入り、シルバーFOXは3点を取り点差を広げるが、静岡第一不動産も諦める事なく攻め最後は2番鷲尾の左翼線二塁打で勝負を決めた。

試合日	2010年 08月 08日	第 2 日目	準々決勝	球場名	E : 小笠山総合運動公園エコパグラ ウッパ北	第二試合	
試合開始時間	11時13分	試合終了時間	12時34分	試合時間	1時間21分	中断時間	0時間0分
審判員	(球審) 中村 文雄	(一塁) 松本 宰明	(二塁) 鹿野 貞美	(三塁) 戸塚 貴士			
記録員	山田 千温	速報 記録員	(放送)	会場名	掛川いこいの広場野球場・多目的グラウンド多		

チーム名	都道府県名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	勝利・敗戦投手
甲子園ソフトボール倶楽部	富士支部	3	0	0	0	4	8									15	勝長倉 直亮
神座クラブ	島田支部	1	0	0	0	0	1									2	負天野 久則

チーム名	投手	捕手	打数	安打	犠打	四球	死球	三振	盗塁	失策
甲子園ソフトボール倶楽部	長倉 直亮	鈴木 文明	32	15	0	4	0	1	3	2
神座クラブ	天野 久則	榑原 修一	20	2	1	3	1	5	0	1

チーム名	長打 (本塁打, 三塁打, 二塁打)
甲子園ソフトボール倶楽部	(本) 長倉 和亮, 中沢 豊 (三) 長倉 和亮, 加藤 義和 (二) 佐藤 栄亮
神座クラブ	

(戦評) 甲子園ソフトボール倶楽部が、2本塁打などで、大量点を挙げ、準決勝に進んだ。

甲子園は、1回表 一番矢部からの4連打で3点を先制、5回には2四球から、三番長倉の本塁打、その後も攻撃の手を緩めず、大量15得点で大勝した。投げては、長倉投手が

散発2安打で失策絡みの、2失点に抑え、神座クラブを退けた。

神座クラブは、1回と6回に1点ずつを挙げたが、大量失点し、準々決勝で敗退した。

試合日	2010年 08月 08日	第 2 日目	準々決勝	球場名	F : 小笠山総合運動公園エコパグラ ウシバ2南	第二試合	
試合開始時間	11時20分	試合終了時間	12時40分	試合時間	1時間20分	中断時間	0時間0分
審判員	(球審) 白井 達巳	(一塁) 豊田 進	(二塁) 山崎 三郎	(三塁) 青木 茂			
記録員	松田 友明	速報 記録員	(放送)	会場名	掛川いこいの広場野球場・多目的グラウンド多		

チーム名	都道府県名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	勝利・敗戦投手
ZEROクラブ	清水支部	4	4	0	0	1										9	勝 川口 周兵
下土方スライダース	掛川支部	0	1	1	0	0										2	負 赤堀 佑高

チーム名	投手	捕手	打数	安打	犠打	四球	死球	三振	盗塁	失策
ZEROクラブ	川口 周兵	杉本 年行	17	5	2	9	2	1	2	0
下土方スライダース	赤堀 佑高, 坂部 康芳, 福島 貞之	野中 郁貴	20	5	0	3	0	1	2	2

チーム名	長打 (本塁打, 三塁打, 二塁打)
ZEROクラブ	
下土方スライダース	(本) 佐野 新太

(戦評) ZEROクラブ大差の勝利でベスト4進出!

ZEROクラブは、赤堀投手の請求難を突き、2安打で4点を先制さらに4点を追加して、試合を有利に進めた。

下土方スライダースは、2回7番佐野が左中間本塁打が出たものの、序盤に走者を出すも打線が続かず敗戦。

---



---



---

試合日	2010年 08月 08日	第 2 日目	準決勝	球場名	E : 小笠山総合運動公園エコパグラ ウシジマ北	第三試合	
試合開始時間	12時55分	試合終了時間	14時27分	試合時間	1時間32分	中断時間	0時間0分
審判員	(球審) 原田 雄司	(一塁) 小山田 清	(二塁) 寺田 敬	(三塁) 名倉 辰男			
記録員	浅井 貞二	速報 記録員	(放送)	会場名	掛川いこいの広場野球場・多目的グラウンド多		

チ ャ ム 名	都道府県名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	勝利・敗戦投手
静岡第一不動産	静岡支部	0	0	0	2	4	2									8	勝村松 智堅
さくらクラブ	磐田支部	0	1	0	0	0	0									1	負佐藤 勇次

チ ャ ム 名	投 手	捕 手	打数	安打	犠打	四球	死球	三振	盗塁	失策
静岡第一不動産	村松 智堅	水鳥 孝泰	24	8	3	1	1	2	8	0
さくらクラブ	佐藤 勇次	小石川 匡利	21	5	1	5	0	4	1	4

チ ャ ム 名	長 打 (本 塁 打, 三 塁 打, 二 塁 打)
静岡第一不動産	(二) 小山 昌人
さくらクラブ	

(戦 評) 静岡第一不動産が逆転勝ちで決勝へ！

静岡第一は4回一死二・三塁から5番大石のセンター犠牲フライで同点、相手のミスを誘い逆転する。以後のも着実に得点して快勝する。

さくらクラブは序盤毎回のように走者を出すも後続にタイムリーがでず敗戦。

試合日	2010年 08月 08日	第 2 日目	準決勝	球場名	F : 小笠山総合運動公園エコパグラ ウシジマ2南	第三試合	
試合開始時間	12時58分	試合終了時間	14時20分	試合時間	1時間22分	中断時間	0時間0分
審判員	(球審) 松浦 雅彦	(一塁) 平井 文男	(二塁) 園田 清孝	(三塁) 山本 隆志			
記録員	山下 進	速報記録員	(放送)	会場名	掛川いこいの広場野球場・多目的グラウンド多		

チーム名	都道府県名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	勝利・敗戦投手
甲子園ソフトボール倶楽部	富士支部	0	2	0	0	0										2	勝 川口 周兵
ZEROクラブ	清水支部	5	0	2	1	1X										9	負 長倉 直亮

チーム名	投手	捕手	打数	安打	犠打	四球	死球	三振	盗塁	失策
甲子園ソフトボール倶楽部	長倉 直亮, 長倉 和亮	鈴木 文明	17	4	1	0	1	1	0	4
ZEROクラブ	川口 周兵	杉本 年行	21	9	2	5	1	1	3	1

チーム名	長打 (本塁打, 三塁打, 二塁打)
甲子園ソフトボール倶楽部	(二) 平井 優次
ZEROクラブ	

(戦評) ZEROクラブが、初回の猛攻で決勝に！

ZEROクラブは、初回到5番望月のタイムリーヒットで先制、この回大量5点で試合を決める。

甲子園ソフトボールクラブは、2回平井の左翼線2塁打を足がかりに2点を返すのが精一杯だった。

---



---



---



---